

平成29年度 広野小学校学校経営方針

教育理念

次代の担い手として、人間尊重の精神を基盤に心豊かでたくましく生きる子どもの育成を地域と共に推進する学校教育を創造する。

学校経営の基本方針

教育愛と信頼を基盤に、子ども一人一人の育ちに責任をもつ教育を推進する。

- 法令を遵守し、帯広市の教育行政執行方針に沿って学校教育目標の具現化に努める。
 - 広野の特色を生かし、創意ある教育課程の編成・実施・評価・改善
 - 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた育成
- 地域とともに歩む開かれた魅力ある学校づくりを推進する。
 - 学校・家庭・地域との連携を深め、開かれ・信頼される学校づくり
 - 安心・安全な学習環境の整備と充実
- 子どもの人格形成にかかわる専門職として、専門性を高める積極的な研修に努める。
 - 校内共同研究の充実
 - 個人研修の充実

学校教育目標（めざす子ども像）

「新世紀を拓く心豊かでたくましい子の育成」（平成12年4月 制定）

- よく考え 進んで実行する子 （もっと自分から）
- 自他を大切にし 協力しあう子 （もっと思いやりを）
- 強い体や心を持ち 仕事に励む子 （もっとたくましく）

めざす子どもの具体像

- よく考え 進んで実行する子
 - ・主体的に学び、考え・工夫する子ども
 - ・知性豊かで、主体的に活動する子ども
- 自他を大切にし 協力しあう子
 - ・生命を尊重し、他人を思いやるやさしい子ども
 - ・相手の立場を理解し礼儀正しく、きまりを守る子ども
- 強い体や心を持ち 仕事に励む子
 - ・心身をきたえ、最後までやりぬく子ども
 - ・明朗快活で健康な子ども

めざす学校像（広野の特色）

「緑かがやき 笑顔あふれる ポロシリの学校」

■ 緑かがやき・・・子どもは「緑の大樹」

- 個性を伸ばし、自己の確立を図る
- 進んで学び働く
- 美しい自然の中で育む

■ 笑顔あふれる・・・子どもは「地域の宝」

- 人には優しく、自らには厳しく
- 豊かな人間関係をつくる
- 互いに協調しあう

■ ポロシリの学校・・・次代を担う子どもの「生きる力を育む学校」

- 地域の歴史と今をふまえる
- 地域を大切にし、グローバルに羽ばたく

めざす学校の具体像

■ 一人一人の子どもの個性・特性を大切にし、子どもの育ちに責任をもつ学校

- 小規模校の特色を生かした学校経営・教育活動の推進
- 一人一人の子どもに寄りそった指導
- 全職員による全校の児童理解

■ 日常の研修を通して、教師としての力量・資質向上に励む学校

- 教師の専門性を高める研修
- 日常の授業実践の工夫
- 校内研修の充実

■ 学校の歴史や伝統を大切にし、保護者・地域の願いに応える学校

- 校内外に開かれた学校の推進
- P T A・地域とのさらなる連携と信頼の構築
- 地域の自然・環境・人材等の地域の教育力の活用

